

杉並らしい、未来のまちの姿を考える。

CPD認定プログラム申請中



杉並にみる さまざまな みち

2019年9月7日(土)

14:00~17:00 開場: 13:30

17:00~18:00 懇親会 (会費:1000円)

細田工務店 2階会議室

参加費: 500円 定員: 50名

パネリスト: 三浦 純悦 (杉並区 都市整備部 土木計画課長)

山本 芳明 (ランドマーク株式会社 代表)

コーディネーター: 曾根 幸一 (建築家・JIA 杉並地域会)



JIA 杉並土曜学校 2019 のテーマ

「杉並らしい、未来のまちの姿を考える」

過去のまちづくりの事例や現在進行中の事例を参考に、幅広く意見交換を行い、今後のまちづくりに活かせる手法を皆さんと共に探ります。

公共施設の建築やまちづくりにおけるプロセスの重要性については、すでに知られていることですが、その具体的な方法については、かならずしも確立されているとはいえ、合意形成が難しく、成功していると言えない場合も多いようです。

しかしながら、より良いまちになってほしいとの願いは、どんな立場の人たちにとっても共通のものであるはず。私たちは、「プロセス」を重視しながら、じっくりと時間をかけて、関係者全員が「よかった」と思える、住宅都市・杉並らしいまちづくりの進め方を考えていきたいと思えます。

「みち」の公共性とは



公共性とは他人に対する思いやりがベースにあり、その身近な例に「みち」があります。「みち」は地域の公共性から広域の公共性まであって、その重要性については理解しているつもりでも、具体的な事業の方法についてはあまり知る機会がありません。区画整理と道路は都市計画の古くからの課題ですが、昨今は「沿道整備街路事業」が注目されているそうです。杉並区でもこうした事業方式がありうるのか？こうした方式は合意形成に時間がかかるし、困難を伴いますが、じっくりと時間をかけて、杉並らしいまちづくりの一環として考えてみたいと思えます。

2019 年度

第1回 6/22 「住宅都市・杉並のまちづくり」(終了)

第2回 9/7 「杉並にみるさまざまなみち」

第3回 11/30 「防災とまちづくり(仮)」

第4回 2/8 「市民と考えるまちづくり(仮)」

パネリスト

三浦 純悦 (みうら じゅんえつ)

1967 年生まれ。青森県つがる市出身。中央大学理工学部卒業後、杉並区役所入庁。主な経歴は、狭あい道路整備担当課長、杉並土木事務所長、2018年4月より土木計画課長。

山本 芳明 (やまもと よしあき)

1944 生まれ。都立国立高校、早稲田大学理工学部工業経営学科卒業。1972年(株)国際開発コンサルタンツ入社。1989年ランドマーク(株)を設立し、区画整理専門のコンサルタントとして制度改正・創設や各地の土地区画整理事業推進に参画。

コーディネーター

曾根 幸一 (そね こういち)

東京芸術大学卒、東京大学大学院博士過程修了、都市工助手在籍中に丹下健三研究室のプロジェクトに係る。代々木体育館から大阪万博 1970の会場計画を契機に、環境設計研究所を設立。現在、環境設計研究室、芝浦工業大学名誉教授。

〈申し込み方法〉

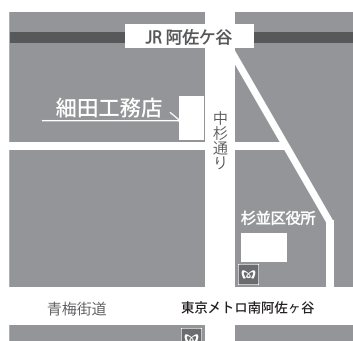
参加ご希望の方は件名を「JIA 杉並土曜学校申込」とし、お名前、所属、人数、メールアドレス、当日連絡の取れる連絡先、お住いの地域(杉並区など)を明記の上、メールまたはファックスでお申し込みください。

〈申し込み先・問合せ先〉

JIA 杉並土曜学校担当 タジュール内 中村雅子

tel 03-5305-2773 fax 03-5305-2774

e-mail suginami@jia-kanto.org



細田工務店

JR 中央線 阿佐ヶ谷駅より徒歩 3 分
東京メトロ丸ノ内線
南阿佐ヶ谷駅より徒歩 6 分

杉並区阿佐谷南 3-35-21

tel : 0800-170-7700 (フリーコール)